



TAKATSU NETWORK

医療法人社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2010年◆夏号(2010年8月発行)

Vol.30

季節の写真館

座間のひまわり



総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

高津看護専門学校 創立30周年に寄せて

病院長 山中 郁男



流行語「もはや戦後ではない」が喧伝された時代背景の中、1956年(昭和31年)12月、加藤守正先生(前理事長)により「医療を通じて地域社会に貢献する」を理念とし、溝の口に病床数14床の高津外科医院が開設されました。

その後、地域医療の量的、質的向上のニーズに対応して病床数の増加や標榜診療科の拡大を図り1970年に総合高津中央病院が誕生、さらに病院を軸とした保健、介護、福祉の分野にも配慮した体制の整備が進められました。その一環として高津看護専門学校が開校されたのが1970年4月で、この30年間に1,100名の卒業生が送り出されました。

当院には、本年4月看護部長に就任した中嶋紀子さん(高津看護専門学校1期生)を筆頭に106名の卒業生(これは全体の看護師の61%)が病院中を駆け回っております。各病棟・外来や手術室を始めとする中央診療部門等での学生実習指導も「先輩の威厳

を持って」丁寧に行われているようです。

生命を生み出した母親が行って来た養育-Nursingが看護の起源だと考えられます。その行為は次第に他人の世話にも向けられてキリスト教や仏教の慈善行事によって発展し、クリミア戦争に際して自ら戦地に赴き敵味方無く看護活動を行ったフローレンス・ナイチンゲールによって近代看護の基礎が築かれたとされています。

1989年「看護覚え書」では「看護がなすべきこと、それは自然に患者に働きかけるに、最も良い状態に置くことである」と書かれています。

医療崩壊・医師-看護師不足が叫ばれている昨今ではありますが、現代の医学の進歩により、看護はどんどん幅が広がって来ていると思われれます。本来の「人を看る・護る」という意識が低くならないよう心がけたいものです。

MRI更新工事中です！

8月中旬から10月中旬の間、当院MRIの更新設置工事が行われております。当院では従来1T(テスラ)の装置を使用して来ましたが、①画質を向上して診断能力を高める ②院内での検査対応を高める目的から、より精度の高い1.5Tの装置に変更することとしたものです。

工事期間中にはMRI検査を他機関へお願いすることとなり、この間、患者さま、医療連携先に皆様にご不便をおかけしますが、より安全安心な医療をお届けするため、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。



導入する1.5T MRI装置

「マンモグラフィ検診施設」に認定されました！

当院は6月1日付で特定非営利活動法人「マンモグラフィ検診精度管理中央委員会」から、「検診精度管理の線量・画像基準を満たすマンモグラフィ（乳房エックス線写真）検診施設」の認定を頂戴しました。

これは、現場で働く我々にとっては、信頼される第三者機関により安全で安心に業務を行っていることが証明されたものとして、大変喜ばしい限りです。さらに知識技術を向上させるようメンバー一同頑張ります。



院内掲示

看護部 トピックス

第19回 看護フェスティバルを開催しました！

看護部 総務委員会

ナイチンゲールの誕生日「看護の日」を記念し、平成3年よりスタート、毎年地域のみなさまから親しまれております。

昨年、新型インフルエンザの関係で中止となりましたが、今年は「愛、希望、思いやり」-あなたの健康チェックのお手伝い-をテーマに、5月23日(日)10時~15時に1号館1階外来棟で開催しました。当日は、看護部を中心に薬剤部、栄養部、検査部、庶務課の協力により運営されました。

今回の主な催し物は、

- 各種判定
：身長・体重・体脂肪率・血管年齢測定
- 相談コーナー
：栄養相談・くすり相談
- 「AED」の使い方
でした。



あいにくの冷たい雨が降る中での開催でしたが、本年も大勢の地域の皆さんにお越し頂き盛況でした。

看護部スタッフの感想として、「今年AEDを初めて行ったが、地域の皆さまの関心が高いのがわかった」「毎年楽しみにされる方が雨の中開始時間前から待たれていて感激した。初めて実施の血管年齢測定が大人気で希望者が多く大分お待ち頂いた。」「あいにくの雨で例年より少なかったが皆さんの期待を強く感じた。地元新聞社も取材に来ていただいた」「スタッフが丁寧に一人一人に対応出来、当院の良さが出ていた。天候の影響はあったが、テーマどおりのおもてなしが出来、地域の皆様に貢献出来た」等々満足感が伝わりました。

ドクター紹介

新任です!!
よろしくお願いします!!!

名前 杉山 隆輔

卒業大学 名古屋市立大学

卒業年度 平成13年

専門領域 小児・新生児

資格等 日本小児科学会専門医

自己紹介 約5年、未熟児医療に携わってきました。アトピー性皮膚炎、食物アレルギー等についても御相談ください。よろしくお願ひ致します。



当院ホームページを刷新!
(<http://www.takatsuhosp.or.jp/>)

当院のホームページが6月末より大幅に刷新されましたが、気づかれましたか?

当院ホームページはスタート以来、同じ形で経過して参りましたが、患者さま、連携医療機関さま等からのご意見から、初めて改訂を行いました。従来よりも「明るくわかりやすく」になりましたでしょうか?

当院の情報発信ツールとして今後も内容の充実を行う所存ですので、ご意見ご要望あればお知らせください。



総合相談センターから●●●●

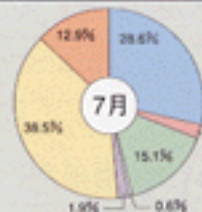
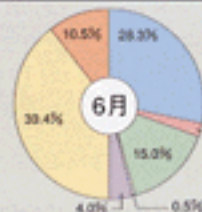
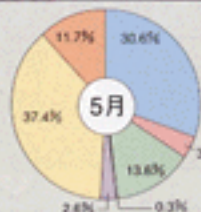
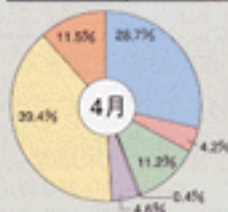
平成22年度 4～7月総合相談承り状況

平成22年8月

総合相談センターでは当院の窓口として来院の患者さまをお迎えし、案内および相談、説明あるいは意見・苦情の承りなど電話も含め様々なサービス対応をしております。

本年4月から7月までの状況は別表のとおりですが、電話による診療内容、診療費用の相談が時代を反映してか多くなっております。

	内容件数							合計
	受診料相談	健康相談	健診	申出事項	紹介受付	その他	電話対応	
4月	200	29	78	3	32	275	80	697
5月	201	25	89	2	17	245	77	656
6月	219	18	116	4	31	304	81	773
7月	236	20	125	5	16	318	107	827
22年4～7	856	92	408	14	96	1,142	345	2,953
21年4～7	862	92	431	36	116	1,062	222	2,821
22年占率	29.0%	3.1%	13.8%	0.5%	3.3%	38.7%	11.7%	100.0%
21年占率	30.6%	3.3%	15.3%	1.3%	4.1%	37.6%	7.9%	100.0%
同期比	-6	0	-23	-22	-20	80	123	132



新メンバーの自己紹介

医療連携課 総合相談センター
土谷 吐夢 (つちや とむ)



「生まれ育った地域に貢献できる仕事がしたい。」この思いを胸に抱きつつ、6月にMSW(医療相談員)として入職しました。それ以前は介護施設にて相談業務に携わっていましたが、介護保険制度以外の制度に関わることが皆無に等しく、社会福祉士として更に知識・技術を高める必要があると考えていたところ、縁あって現職に就くことができました。

私が所属する医療連携課の目標の一つに「地域連携の強化」が掲げられています。そこで、入職して

間もない時期ではありましたが、日頃より関連の深い医療機関と介護施設へご挨拶に上がる機会を頂戴しました。各所を回る中で、院長先生や施設責任者の方々より当院に対する期待や感謝の言葉をいただきましたが、他方で頻りに耳にしたのは「受入先がなかなか見つからない」という言葉でした。そして、その言葉や表情から切実な思いを汲み取るとともに、地域の中核病院たる当院の使命、医療連携課の果たす役割について考える機会になりました。

私自身は社会福祉士としてもMSWとしても未熟ですが、「名ばかり社会福祉士」となってしまうことの無いように、弛まぬ自己研鑽によって質実剛健たる社会福祉士を目指し、以って地域医療・地域連携に及ばずながら貢献したいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

高津中央 トピックス

◆夏の初期消火訓練を実施しました◆

毎年恒例となっている夏季消火訓練を、6月16日の炎天下の中、1号館屋上スペースにおいて午後3回に分けて実施しました。

この訓練は、消火器の基本的な操作を体験し、万一の火災発生時に各職員が初期消火するため毎年6月・11月の2回、定期開催しています。毎回新入職員の参加は必須ということもあって、今回も各部署から合計113名もの参加を頂きました。

訓練は、防災関連会社の直接指導の下、消火器の基本的な操作を実演してもらい、参加者は水を入れた消火器を使い訓練を実施しました。看護師を始めさまざまな職種が真剣に取り組みを行い、素早くとって成功した職員は充実感がいっぱい大きな盛り上がりの中に無事終了いたしました。(庶務課 森田勇二)



* 当院の糖尿病教室 *

2005年からスタートした糖尿病教室は早いもので6年目となりました。高橋医師のもと看護師・薬剤師・検査技師・栄養士と5部門からなるチームに、理学療法師が加わり、運動面も充実した教室となりました。常に最新の情報を患者さまへ提供できるように、講義内容が更新されています。資料(冊子)も8度目の改定が行われました。今年度第1回の教室は7月に開催され、4日間で延べ44名の参加がありました。患者様からの質問もあり活気のある教室でした。

そして今年度2回目の教室が10月9日(土)より4回シリーズで開催されます。講義・運動(実演)・食事会(ワンコインランチ)と参加型の教室となります。

糖尿病教室が「患者さまのQOLのお手伝い」となりますように、これからも開催していきたいと思えます。

(栄養部副部長 安田恵美子)

第2回 糖尿病教室

場所：2号館1階ラウンジ(ランチは3号館3階講義室)

- * 10月9日(土) 14:00~15:30 糖尿病とは～診断・治療・合併症～/検査について
- * 10月16日(土) 14:00~15:30 日常生活について/お薬について
- * 10月23日(土) 14:00~15:30 運動について/食事について
- * 10月30日(土) 12:30~14:00 ワンコインランチ(食事会)

個人情報 保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。

総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

① 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

② 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

③ 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

④ 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

⑤ 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。



総合高津中央病院

川崎市高津区溝口1-16-7
TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

高津中央クリニック(健診)

川崎市高津区溝口1-16-3
TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

川崎北部居宅介護支援センター

川崎市高津区溝口1-17-5
TEL (044) 822-6159 (代)

高津訪問看護ステーション

川崎市高津区溝口1-17-1
TEL (044) 822-1287 (代)